



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年1月29日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 早川 博 (TEL) 025 (371) 4111

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	273,355	2.4	17,491	12.9	17,544	13.2	11,642	11.8
2018年3月期第3四半期	267,009	3.4	15,488	1.1	15,503	0.9	10,411	3.6

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 11,399百万円 (0.1%) 2018年3月期第3四半期 11,386百万円 (8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	229.85	229.59
2018年3月期第3四半期	205.55	205.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	324,279	174,350	53.7
2018年3月期	319,681	164,958	51.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 174,207百万円 2018年3月期 164,834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	19.00	-	20.00	39.00
2019年3月期	-	20.00	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	-	-	20.00	40.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 19円、記念配当 1円

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	358,000	4.7	18,700	10.2	18,800	10.0	11,700	7.3
								230.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	54,409,168株	2018年3月期	54,409,168株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	3,756,745株	2018年3月期	3,756,596株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	50,652,457株	2018年3月期3Q	50,650,059株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景として設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が持続しておりますが、米国と中国との貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、世界経済の先行きは、不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、消費者の節約志向、業種業態の垣根を越えた販売競争の激化、天候不順による影響等、厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「何々ならコメリ」とお客様に必要とされる店づくりを目指し、パワー（以下、PW）、ホームセンター（以下、HC）、ハードアンドグリーン（以下、HG）の出店及び既存店の改装に注力いたしました。

出店につきましては、PW8店舗（北海道1、栃木県1、千葉県2、静岡県1、滋賀県2、福岡県1）、HC4店舗（岩手県1、宮城県1、長野県1、茨城県1）、HG3店舗（岩手県1、福島県1、宮崎県1）を開店いたしました。また、HC2店舗（山形県1、三重県1）をPWに業態転換いたしました。閉店につきましては、HC1店舗、HG7店舗、アテナ（以下、AT）1店舗を実施いたしました。これらにより、当第3四半期末の店舗数は、PW63店舗、HC164店舗、HG957店舗、AT8店舗、合計で1,192店舗となりました。

既存店につきましては、当第3四半期連結期間に約130店舗の改装を実施し、売場の活性化に努めました。その改装効果が売上高の下支えとなり、当社グループの既存店売上高は、前年並みに推移いたしました。

営業面につきましては、新たな開発商品の導入やEDLP政策を推進したことにより、工具や建築資材等の販売が堅調に推移し、売上高及び荒利益額の増加につながりました。また、BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）による店舗作業の種類と量の削減が更なるローコストオペレーションの推進に寄与し、販売費及び一般管理費が抑制され、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、増収・増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は、2,733億55百万円（前年同期比102.4%）、営業利益は、174億91百万円（同112.9%）、経常利益は、175億44百万円（同113.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、過去最高益の116億42百万円（同111.8%）となりました。

(商品部門別の状況)

(単位：百万円、%)

部門別	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
工具・金物・作業用品	43,960	16.5	46,767	17.1	106.4
リフォーム資材・エクステリア用品	34,686	13.0	38,058	13.9	109.7
園芸・農業用品	63,677	23.8	64,238	23.5	100.9
日用品・ペット用品	46,305	17.3	46,119	16.9	99.6
家電・レジャー用品	32,176	12.1	32,292	11.8	100.4
インテリア・家庭用品	25,717	9.6	25,727	9.4	100.0
灯油他	8,217	3.1	7,426	2.7	90.4
ホームセンター部門計	254,741	95.4	260,631	95.3	102.3
その他	3,715	1.4	3,755	1.4	101.1
売上高合計	258,456	96.8	264,387	96.7	102.3
営業収入	8,552	3.2	8,967	3.3	104.9
営業収益	267,009	100.0	273,355	100.0	102.4

(注) 1. 商品別の各構成内容は次のとおりであります。

- 工具・金物・作業用品 (工具、建築金物、ペイント、補修用品、作業衣料等)
- リフォーム資材・エクステリア用品 (建築資材、配管材、木材、住設機器、エクステリア等)
- 園芸・農業用品 (園芸用品、肥料・農薬、農業資材、植物等)
- 日用品・ペット用品 (日用消耗品、ヘルス&ビューティケア、食品、ペット用品等)
- 家電・レジャー用品 (家電、カー用品、レジャー・サイクル用品、文具等)
- インテリア・家庭用品 (内装、家具・収納用品、家庭用品、ダイニング等)

2. 第1四半期連結会計期間よりホームセンター事業の商品分類を変更いたしました。前年同期比較にあたっては、前第3四半期連結累計期間分を変更後の区分に組替えて表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,365億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億58百万円減少いたしました。主に商品及び製品が53億59百万円減少いたしました。流動資産その他に含まれる預け金が40億65百万円増加したことによるものであります。固定資産は、1,877億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億57百万円増加いたしました。主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、3,242億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億98百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、935億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億89百万円増加いたしました。主に電子記録債務が68億99百万円増加いたしました。1年内返済予定の長期借入金が50億円、賞与引当金が8億22百万円減少したことによるものであります。固定負債は、564億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億83百万円減少いたしました。主に長期借入金の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、1,499億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億93百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,743億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ93億91百万円増加いたしました。主に利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は、53.7%（前連結会計年度末は51.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年4月27日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,124	5,630
受取手形及び売掛金	16,078	17,538
商品及び製品	107,941	102,582
原材料及び貯蔵品	264	243
その他	5,906	10,790
貸倒引当金	△242	△271
流動資産合計	137,073	136,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	111,349	117,255
土地	31,077	31,527
リース資産(純額)	4,113	4,163
その他(純額)	8,497	7,882
有形固定資産合計	155,038	160,830
無形固定資産	7,613	7,782
投資その他の資産		
投資有価証券	2,092	1,471
繰延税金資産	7,728	7,589
敷金及び保証金	8,505	8,416
その他	1,629	1,674
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	19,955	19,152
固定資産合計	182,608	187,765
資産合計	319,681	324,279

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,026	27,378
電子記録債務	23,403	30,302
短期借入金	200	70
1年内返済予定の長期借入金	17,169	12,169
リース債務	1,604	1,604
未払法人税等	3,589	2,777
賞与引当金	1,573	751
役員賞与引当金	19	14
店舗閉鎖損失引当金	44	44
ポイント引当金	656	830
災害損失引当金	9	37
その他	17,234	17,538
流動負債合計	92,530	93,520
固定負債		
長期借入金	39,479	32,945
リース債務	3,205	3,174
役員退職慰労引当金	124	124
退職給付に係る負債	10,950	11,412
資産除去債務	6,286	6,723
その他	2,145	2,028
固定負債合計	62,192	56,408
負債合計	154,723	149,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	129,901	139,518
自己株式	△9,126	△9,126
株主資本合計	164,838	174,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	586	176
繰延ヘッジ損益	△9	—
退職給付に係る調整累計額	△580	△422
その他の包括利益累計額合計	△3	△246
新株予約権	123	142
純資産合計	164,958	174,350
負債純資産合計	319,681	324,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	258,456	264,387
売上原価	176,653	180,037
売上総利益	81,802	84,350
営業収入	8,552	8,967
営業総利益	90,355	93,317
販売費及び一般管理費	74,867	75,826
営業利益	15,488	17,491
営業外収益		
受取利息	14	12
受取配当金	156	224
その他	284	219
営業外収益合計	454	456
営業外費用		
支払利息	207	170
為替差損	17	136
その他	214	96
営業外費用合計	440	403
経常利益	15,503	17,544
特別利益		
受取保険金	69	628
受取補償金	288	—
特別利益合計	357	628
特別損失		
固定資産処分損	136	95
災害による損失	63	741
減損損失	101	55
特別損失合計	301	893
税金等調整前四半期純利益	15,559	17,280
法人税、住民税及び事業税	4,992	5,487
法人税等調整額	155	150
法人税等合計	5,148	5,637
四半期純利益	10,411	11,642
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,411	11,642

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	10,411	11,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	751	△410
繰延ヘッジ損益	59	9
退職給付に係る調整額	164	158
その他の包括利益合計	975	△242
四半期包括利益	11,386	11,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,386	11,399
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分のその他に表示しております。